

令和3年度 特別支援教育推進資料

# すぐできる!みんなができる!

## MIMによる読みの指導

～「読めた」「分かった」学びの手ごたえをどの子にも～



### 「確かな学力」

これは、すべての先生、保護者、子どもたちの願いです。  
そして、その基礎になるのが「読み」の力です。

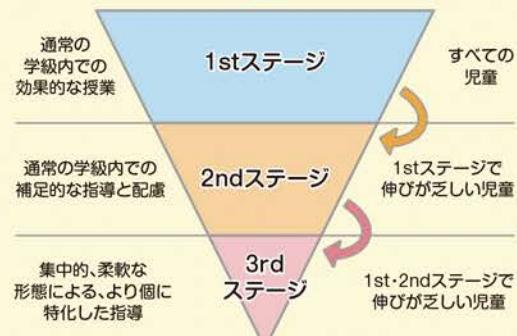
仙台市では、令和2年度から、多層指導モデルMIM(ミム)  
「読みのアセスメント・指導パッケージ」を全市立小学校に  
導入しました。MIM(Multilayer Instruction Model)は、  
全体から個へ効果的な指導を隅々まで届けるシステム  
です。子どもが学習につまずく前に、また、つまずきが深刻  
化する前に指導・支援を提供していくことを目指し、三層  
構造で考えられています。

すべての子どもが分かる喜びを味わい、もてる力を發揮  
できるよう、そして、子どもたちの学校生活がより楽しく  
豊かなものになるよう、MIMによる「読み」のアセスメント  
と指導に取り組みましょう。

科学的根拠に基づいた指導



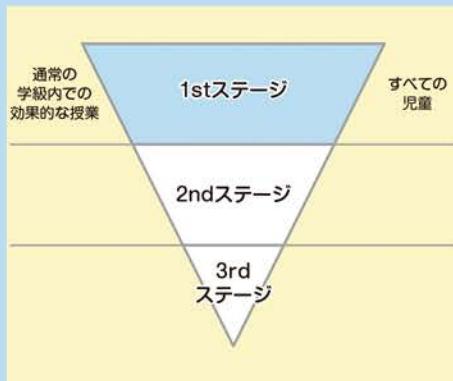
アセスメント



仙台市教育委員会

# 1stステージ 指導

4月～7月



MIM博士

これまで、配慮が必要な児童の把握については、担任の力量や意識に委ねられがちでした。MIM-PMという共通の基準を活用すれば、児童のニーズを確実にとらえ、教員間で共有し、指導・支援につなげることができます。

なるほど…。読みの実態を客観的データで把握できるのは心強い。

広瀬先生  
(1年1組担任)

読めていると思っていた子が、実は困っていたことも浮かび上がったわ。

青葉先生  
(少人数指導担当)

1stステージでは、通常の授業の中で、質の高い、科学的根拠に基づいた指導を小学1年生の児童全員に対して実施します。教科書の単元に沿って、特に特殊音節が出てきたときに、MIMのパッケージを活用して指導します。



## さあ、始めましょう

### ●国語の年間指導計画の中に位置付ける

仙台版スタンダードカリキュラム(小学1年国語)にはMIMが取り入れられています。

### ●教員がMIMについて知る機会を設ける

校内MIM研修会、教員間での授業参観等を行いましょう。

### ●懇談会等で保護者にMIMを紹介・説明する

C4thの書庫に保護者説明用リーフレットが掲載されています。

## アセスメント 月1回 対象: 小学1年生全員

### MIM-PM「めざせよみめいじん」を実施する

児童の読みの力を早期に把握し、指導に生かすことを目的に、4月から月1回程度、定期的かつ継続的に実施します。(付属のガイドブック参照)

#### ●内容

テスト①「絵に合うことば探し」(語を正確に認識する力をみる)

テスト②「3つのことば探し」(語のまとまりを認識する力をみる)

#### ●方法

実施要領(アセスメント用プリント集P3～6参照)に基づき、拡大した問題用紙を用いて実演しながら説明する。通常の学級で一斉に実施する。時間は各テスト1分。



### MIM-PMの結果をデータ化する

MIM-PMを取ったら、採点し結果を付属のCD-ROMのソフトに入力します。入力すると、「クラスレポート」と「個人レポート」が表されます。

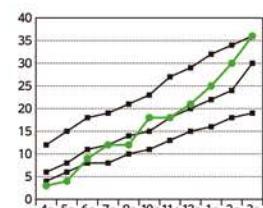
#### ●クラスレポート

- ・クラスの児童の相対的な位置の把握
- ・支援を必要とする児童の把握
- ・クラス全体としての習得度の把握

#### ●個人レポート

- ・児童の伸びを把握

氏名	テスト総合点	テスト①正答数	テスト②正答数	前回との比較
はなこ	40	17	23	1
たろう	35	16	19	8
だいすけ	24	12	12	-1
みほ	16	9	7	3
なおこ	14	8	6	-1
いちろう	13	6	7	-1
やすお	11	7	4	-1
ひであき	9	5	4	1



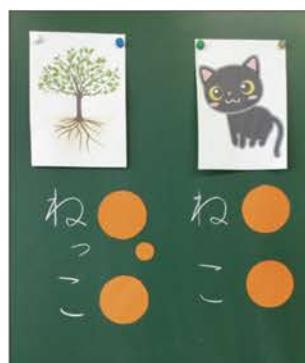
## 読みの指導 国語の時間に 学級全体で

### 特殊音節を分かりやすく教える

1年生の国語の教科書では、特殊音節について、MIMの指導法を用いて分かりやすく示されています。視覚化や動作化で、音節構造の理解を図ることがポイントです。



東京書籍「あたらしいこくご 1ねん上」より抜粋



視覚化



動作化(清音)



動作化(促音)

### かたまり読みの力をつける

ぱっと見ただけで、読み方や意味が分かる語を増やす練習をすることで、文字や語を正確に素速く読む力がつき、それが読解力へつながっていきます。

まとまりで読むという感覚が身に付いていないと、一字一字たどる、いわゆる逐字読みになり、読むことに相当の疲労を伴います。



絵に合う語の表記や意味を獲得できる「ことば絵カード」を活用しましょう。フラッシュカードとして使うのも効果的。



「ことばの木」  
クラス全員でカードに言葉を書いて掲示。カードでカルタ遊びもできます。

## ヒント&アイディア

### 「チームMIM」での共同作業

ある学校では、教材準備やプリントの印刷、MIM-PMの結果の入力を担任外の教職員も一緒に行っています。MIM-PMの実施後は、「チームMIM」で迅速に処理することによって、つまずきのある児童の早期把握、早期支援につなげています。

#### 板書用の補助教材や プリントの準備

長音 促音 拗音 清音



※裏にマグネットを付けて使う



※印刷し、分類しておく

## MIMひとくちメモ

### 小学3年生のAさんの事例

Aさんは、知的水準は平均以上で、友達も多く、運動神経抜群。ただし、学習全般に深刻な落ち込みが見られ、欠席の日が増えていました。しかし、集中的にMIMの「特殊音節」の読みの指導を行ったところ、文字を読み進める力が付き、読みたい本を手に取るようになりました。



読みの基礎的能力が培われていない場合、素速く読むといった読みの速度の問題(流暢性の乏しさ)が生じ、学習全般のつまずきにつながっていくことがあるので注意が必要。

## 教えて!MIM博士



Q.特殊音節は、自然に身に付くのではありませんか?

A.いいえ。特殊音節は他の仮名文字のように文字と音が一対一に対応していないため、頭の中での音の操作が困難な子の場合、高学年でも定着しないことがあります。音節構造を明確に教えることが重要です。

Q.中・高学年の児童にも、MIMを活用できますか?

A.もちろんできます。中・高学年であっても、学年が始まった早期の段階でMIM-PMを実施し、読みの基礎的能力について押さえることにより、児童のニーズを見落とさず指導できます。

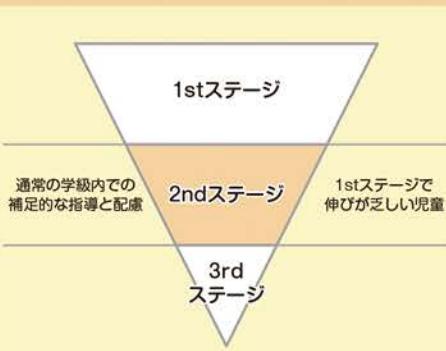
## CHECK!

多層指導モデルMIMのWebサイト



## 2ndステージ 指導

9月～12月



MIM-PMの結果について「特定の児童が伸び悩んでいる」など、気になることがある場合には、チェックリストを活用したり、学年会で話題にしたりして、自分の指導を振り返ってみましょう。この取組により、指導の工夫が生まれてきます。

学年会に特別支援教育コーディネーターに入ってもらったら、ミニケース会ができてよかったです。



「効果的な指導に結び付く項目のチェックリスト(CD-ROMに収録)」が参考になるね。

通常の学級で、1stステージ指導で習得できた児童と、未習得の児童が併存するステージです。基本的な指導法は1stステージと同じですが、2ndステージ指導の児童に焦点を当てつつ、全体指導をしていきます。



### さあ、始めましょう

#### ●指導する単元や学習内容の計画を立てる

国語の教科書に沿った指導は終了しているので、意図的に指導時間をとることが必要です。

#### ●校内支援体制による指導を進める

TTによる指導やミニケース会を行い、児童のつまずきの把握を継続しましょう。

#### ●家庭学習にMIMを活用する

保護者の協力を得ながら指導効果を上げていきましょう。

### アセスメント 月1回 対象: 小学1年生全員

#### MIMにおける「個別の配慮計画」を活用する

9月以降も、月に1回のMIM-PMは続けていきます。7月までに最低2回MIM-PMを実施すると、MIMにおける「個別の配慮計画」が9月から表示されるようになります。「個別の配慮計画」では、だれが、どこでつまずいているかが「■」マークで示されます。また、クラス全体のつまずきの傾向も捉えることができます。

拗音と拗長音が理解できていない児童が多いなあ。



まずテスト①の「■」マークが消えるように指導しないと…。

テスト①					テスト②				
清音	半濁音・ 長音	促音	拗音	拗長音	清音	半濁音・ 長音	促音	拗音	拗長音
■			■			■			■
				■					■
					■				■
						■			■
							■		■
								■	■
									■

#### 指導方針を立てる

個々の児童の課題は、学級全体の課題に結び付いています。これからどの児童に、何を指導するのか、日常で配慮すべきことは何かなどを明確にするとともに、学級全体で取り組めることを考えましょう。

AさんとBさんは席をいちばん前に…。



宿題にもMIMを取り入れてみよう。

TTでの対応ができないか学年会で相談してみよう。

#### 1年1組の例

##### ●指導のねらい

- ・拗音や拗長音を理解し、かたまり読みができる。

##### ●指導時間

- ・朝学習の時間

##### ●指導の手立て

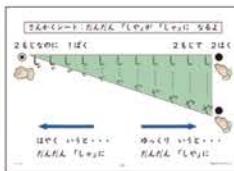
- ・拗音や拗長音を中心とした学習プリントを使用し再確認する。

- ・拗音や拗長音の定着を図るためにゲームを実施する。

## 読みの指導 国語の授業の一部や朝学習の時間等に 学級全体で

### プリント、ゲーム、ヒントツールをフル活用する

2ndステージ指導においては、未習得の児童には、特殊音節のきまりの再確認ができる課題を、既に習得している児童には、さらなるステップアップを目指した課題を用意し、並行して行っていくことが必要です。児童が楽しみながら取り組める課題を取り入れましょう。



「さんかくシート」  
拗音のきまりを確認できる



「ちょっとプリント」  
自分で問題作りができる

### 時間と場所を活用する

ちょっとした時間や場所を利用して学習内容の再確認を行うことができます。

#### 時間の活用例

- MIMタイム（授業の一部の時間）
- 朝MIM（朝学習の時間）
- 給食MIM（給食準備の時間）
- さよならMIM  
(帰りの会の後の時間)
- 雨の日MIM（雨の日の休み時間）

#### 場所の活用例

- 教室のすみ、少人数教室の一部など

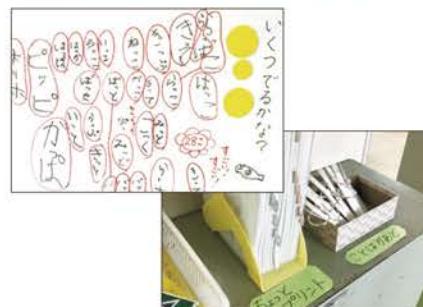
「パンツとクイズ」  
をします！給食  
メニュー編だよ。



※ガイドブックP97参照

### MIMコーナーを設置する

教室前の廊下にホワイトボードを設置し、毎朝、MIMクイズを出題します。また、ことば絵カードを印刷しリングでまとめておきます。子どもたちは自然に集まり、言葉遊びを始めるようになります。



## ヒント&アイディア

### みんながMIMにかかわる体制づくり

「MIMはやくちことば」を3回つまづかずに読めたら合格印をもらえるという取組をしている学校があります。1年生全員が休み時間等に担任以外の教職員や異学年交流をしている6年生に聞いてもらうのです。1年生は、楽しみながら特殊音節の読みの力を付けることができました。また、学校の中で、MIMが身近なものとして広がっていきました。

校長先生に合格をもらったよ。



## 教えて！MIM博士



Q.MIMの指導時間がなかなか  
とれないのですが…。

A.朝学習の時間や放課後に週2回15分ずつなど、授業に影響のない範囲で取り組むことが可能です。「時間がない」という理由で指導がストップすれば、全ての教科で学んでいくための土台となる「読み」が置き去りにされてしまうおそれがあります。「これならできそう」というところから始めてみましょう。

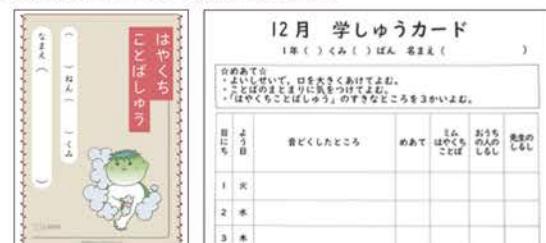
Q.プリント学習を効果的に進める方法は？

A.プリント学習の際、担任外の教員が入り、TTによる指導を行なう方法もあります。複数の教員の目で、児童のつまづきの要因はどこかを見極めることができます。また、できた時には褒め、誤っている場合は、その場で修正することにより定着が図られます。

## MIMひとくちメモ

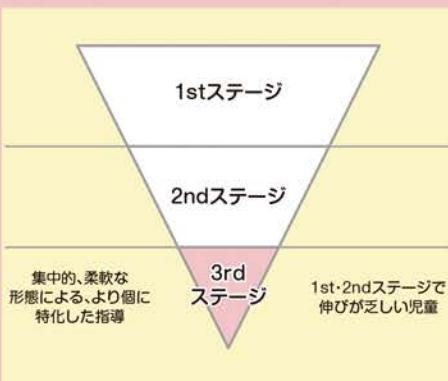
### おうちでMIM

ある学校では、授業参観でMIMの指導を取り上げたり、家庭学習に「MIMはやくちことば」(CD-ROMに収録)やMIMのプリントを取り入れたりしています。家庭との連携による取組は、生活の中で児童がより多くの学びのチャンスを得ることにつながります。



# 3rdステージ 指導

1月～3月



3rdステージ指導対象児童の個別指導を始めるときは、保護者に説明し、了解を得ます。学校がきちんとアセスメントを行い、その結果、何が苦手で、どんな学習が効果的なのか、具体的に説明し、丁寧に連絡を取り合いましょう。保護者の励ましや声掛けは、児童の学びを支えてくれます。

保護者との丁寧なやり取りが大切なんだね。はぐくみ教室で学ぶことも提案してみましょうか。



アーチルでは、知能検査(WISC-IV等)や読み検査、面接などを行い、発達の全体像や得意・不得意について把握・整理してくれるんだ。

2ndステージ指導を経てもなお、習得が難しい児童への指導を行うステージです。指導の形態は、これまでの一斉指導から個別指導や小集団での指導に変わります。担任だけではなく、学校全体として校内の支援体制を整え、児童のニーズに応じた指導に取り組むことが必要です。



## さあ、始めましょう

### ●個別の指導計画を作成・活用する

対象児童のつまずきに応じ、指導目標を明確にして指導します。

### ●校内支援体制を整える

個別指導の時間、場、担当者を決めて取り組みます。

### ●次年度の年間指導計画を立てる

1年間のMIMの実践を振り返り、次年度計画を立案します。

## アセスメント 月1回 対象: 小学1年生全員

### 校内委員会で検討し、支援体制を整える

1月以降も、MIM-PMを月1回実施していきます。MIMにおける個別の配慮計画に「■」マークが多くついている児童については、その原因はどこからきているのか、つまずきの背景と必要な支援について整理し、個別指導を検討しましょう。個別指導にあたっては、担任だけでなく、校内体制で取り組むことが有効です。

テスト①						テスト②					
清音	濁音	長音	促音	拗音	拗長音	清音	濁音	長音	促音	拗音	拗長音
		■		■	■		■	■	■	■	■

勉強が分かんないよ。

読むのが面倒になってきたな。



読むことに時間がかかるのかな。どこでつまずいているのか、もう一度よく見ていこう。

1月は長音、2月には拗音の指導をしてみよう。

語をまとまりで捉えることもできないんだな。



### 校内体制による個別指導の例

- 対象児: 1年1組Cさん  
1年2組Dさん
- 期 間: 1月～2月
- 時 間: 朝学習の時間と放課後それぞれ15分
- 指導者: 少人数指導担当
- 場 所: 少人数教室

### 専門機関と連携してアセスメントをする

個別で指導しても伸びが見られない場合は、専門機関(アーチル等)と連携して、児童がどこで困っているか、どのような支援が必要かをさらに詳しく探ります。

児童の状態によっては、今後どのような場で学ぶことが適切かなどを具体的に検討することも必要になってきます。

## 読みの指導 朝学習や給食準備の時間等に、小集団や個別で

### 「分かった」「できた」を実感させる

3rdステージ指導では、対象の児童のつまずきに応じた目標や課題を設定し指導します。指導にあたっては、個別の指導計画を作成・活用し、教員間で共有を図ります。児童自身が「頑張ったらできた」「教えてもらったら分かった」を実感しながら学ぶことは、自信につながっていきます。

#### CさんとDさんへの指導の実際(2月)

- 目標：拗音表記のきまりを確実に覚え、MIM-PMのテスト①「拗音」で2点を得点する。
- 教材：拗音さんかくシート  
ことば絵カード  
ちょっとプリント
- 手順：①拗音さんかくシートで拗音のきまりを確認する。  
②ことば絵カードの語を読み、動作化で確認する。  
③「ちょっとプリント」に取り組む。



「いつか分かる」ではなく  
「今分かる」「今できる」を。  
それが「もっとやってみよう」になる…。

### 通級による指導(はぐくみ教室での指導)を行う

L D等通級指導教室(はぐくみ教室)では、個別の教育支援計画・指導計画に基づき、読み書きの困難さがある児童生徒一人一人に応じた指導を行います。児童生徒に合った学び方を教員の側から提案したり、児童生徒とともに本人が学びやすい方法を考えたりし、習得した学び方を本人自身が通常の学級で活用できることを目指しています。



※通級による指導を受けるには、市就学支援委員会での審議が必要です。  
C4th書庫にリーフレット「はぐくみ教室をご存じですか?」が掲載されています。

## ヒント&アイディア

### 児童が目標を持ち、主体的に取り組むために

毎月1回のアセスメント(MIM-PM)の結果を集計し、児童一人一人の伸びを示したり、一人一人を表彰したりしている学校があります。児童は「今回は何問解けた」「次は、あと1問多く解こう」と、他児との比較ではなく自分なりに目標を立てて取り組むようになっています。



※付属のCD-ROMに「よみ名人にんていしよう」のデータが収録されています。

## MIMひとくちメモ

### 個別指導の場を魅力的な学ぶの場に

教室とは違う場で学習するという姿が、本人にとっても他の児童にとってもマイナスイメージにならないような配慮が必要です。そのためには次のことを大事にしましょう。



※ガイドブックP64参照。

- 児童のプライドに配慮し、意思を尊重する
- 短時間で効果的な指導を行う
- 児童が「分かった」「できた」という実感を持てるような指導の工夫を行う

## 教えて!MIM博士



Q.対象児童に対し、すぐに個別指導ができない場合にはどうすればよいですか?

A.それぞれの学校の状況に応じた支援体制を検討します。担任外の教員が、授業に入ってニーズのある児童に個別支援することも考えられます。

Q.個別指導について児童に説明するコツは?

A.「得意になりたいという強い気持ちをもって頑張る人のパワーアップタイムだよ。」など、他の子も参加したくなるような説明と、参加する児童が「楽しそう」「やってみたい」と思えるような雰囲気作りが大切です。

## CHECK!

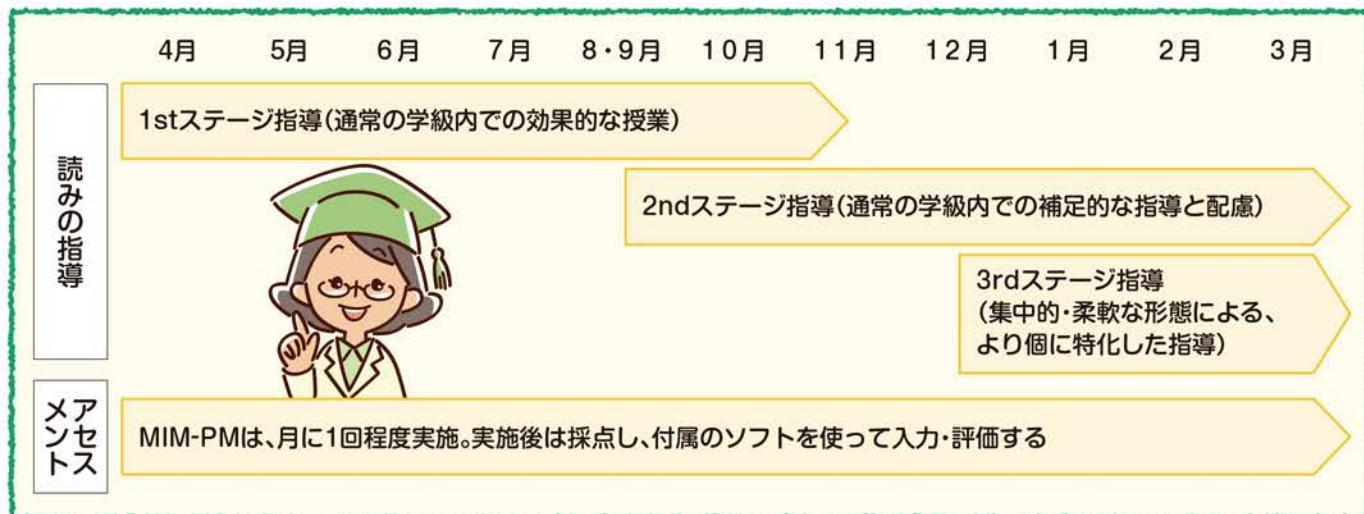
仙台市発達相談  
支援センター  
(アーチル)



H31特別支援教育推進資料  
個別の教育支援・指導  
計画を作り活かすための5つの大事なコト



## MIMカレンダー



## つまづきに気付いた時が、支援のスタート

1年生が終わっても、2ndステージや3rdステージ対象の児童への支援は続きます。MIMの実践を通してつかんだ児童のつまずきや必要な支援は、2年生に引き継ぎ、切れ目のない支援につなげていきましょう。3~6学年や中学校、高校においても、読みを苦手としている児童生徒がいたら、その段階で支援を始めましょう。

### こんな子いませんか？

- 文を読むことを嫌がる又は読むと極端に疲れる
- 読むことに時間がかかる(指でなぞって読む)
- 読めるが、意味を理解していない
- 単語や文節の途中で区切ってしまう
- 読み間違いがある
  - ・文末を間違う
  - ・「っ」「ゅ」を読み間違う
  - ・くっつきの「は」を「わ」でなく「は」と読む
  - 似た仮名('め'・'ぬ'・'わ'・'ね')や漢字('雷'・'雪')を間違う
- ローマ字が習得できない

がんばっているのに成績が伸びない…。

できないことを隠したい…。



### 読みの困難さに対する合理的配慮の例

- 漢字にふりがなをふる
- マーキングや囲みで強調する
- 言葉のまとまりごとに区切りを書く
- 読むものを拡大し、文字を大きくする
- 代読をする
- 読む部分だけ穴の開いた「音読補助シート」を使い、読んでいる行を分かりやすくする
- 語彙指導(単語と意味を結びつける・例文を作る)を行う
- デイジー教科書を活用する
- ICT機器やアプリ等を活用する
- テストの制限で時間を延長する



周囲の児童生徒の理解を促すための働きかけも大切。

### 【参考・引用文献】

- 多層指導モデルMIM「読みのアセスメント・指導パッケージ」ガイドブック 海津亞希子 学研 2010  
多層指導モデルMIMアセスメントと連動した効果的な「読み」の指導 海津亞希子・杉本陽子 学研 2016

#### 編集委員

仙台市立北六番丁小学校  
仙台市立小松島小学校  
仙台市立燕沢小学校  
仙台市立東四郎丸小学校  
仙台市立根白石小学校  
仙台市北部発達相談支援センター

校長 松川 誠一(委員長)  
教諭 笠井 武  
教諭 木村 実菜美  
教諭 熊谷 夢来  
教諭 狩野 みのり  
主査 佐々木 未央

#### 事務局

特別支援教育課	課長 原 新太郎
	主幹 秋山 一郎
主任指導主事	渡部 智之
主任指導主事	大久 耕
指導主事 小堤 智美	
指導主事 佐藤 陽子	
指導主事 西村 茂貴	
指導主事 鈴木 佳子	
指導主事 丹野 尚	